

第30回柳原銀行記念資料館特別展

柳原銀行記念資料館の宝物

芸大移転に寄せて



1

- 背景画像 柳原銀行記念資料館1階天井
1. 柳原銀行棟札（1907年）
 2. 金杯・町の有志で結成された柳原尋常高等小学校建築有志講が、学校敷地買収・校舎建築の費用を寄付したことに対して、1917（大正6）年に賞状局から下賜された。
 3. 軒丸瓦：1876（明治9）年に建てられた柳原小学校の軒丸瓦



2

関連企画：10月27日（土） 入場無料

会場：京都市地域・多文化交流ネットワークセンター
（南区東九条東岩本町31）

映画上映＋記念シンポジウム（定員80名、会場先着順）
13:45～16:00

自主映画「東九条」音声付上映 13:45～14:50

記念シンポジウム 15:00～16:00

- ・「柳原銀行記念資料館の宝物」山崎政夫（柳原銀行記念資料館 事務局長）
- ・「わたしの宝から、わたしたちの宝へ」佐藤知久（京都市立芸術大学 芸術資源研究センター 准教授）

ワークショップ「あなたの宝物は何ですか？ 写真編」
16:15～16:45（事前申込制・申込方法は裏面に記載・参加費無料・定員40名）

同日10月27日開催

崇仁高瀬川音楽祭 13:00～13:30（定員80名、会場先着順）

京都市立芸術大学学生による演奏

主催・問合せ先：高瀬川音楽祭実行委員会（takasegawaongakusai@gmail.com）

2018年10月3日（水）～11月10日（土）

午前10時～午後4時30分（月・火・祝日休館）

展示替休館日 9月28・29・30日、11月11・14・15日

特別開館日 11月3日（土・祝）

入場無料

柳原銀行記念資料館

The Bank of Yanagihara Memorial Museum
京都市下京区下之町 6-3 <http://suujin.org/yanagihara/>



主催：京都市・NPO 法人 崇仁まちづくりの会



柳原銀行が 1927（昭和 2）年に倒産した後、岩田商店として営業していた時期の写真（白黒、カラーとも撮影年不明）



10月27日の記念シンポジウム・ワークショップ会場
交通機関：京都駅（JR、地下鉄）八条口から徒歩 15 分
※駐車場はありませんので公共交通機関を御利用ください。

柳原銀行記念資料館

開館時間 10:00 - 16:30 [月・火・祝休館]

入館無料 TEL&FAX 075-371-0295

JR 及び地下鉄「京都」駅から徒歩約 8 分

京阪「七条」駅から徒歩約 10 分

市バス「塩小路高倉」下車すぐ

柳原銀行記念資料館の宝物

～芸大移転に寄せて～

柳原銀行記念資料館では、これまで、人権や地域の歴史に関する資料を収集するとともに、同和問題、在日韓国・朝鮮人、ハンセン病回復者、性的少数者、アイヌの人々などの様々な人権課題に関する展示を行ってきました。今年は 1997（平成 9）年の開館から 22 年目を迎えます。

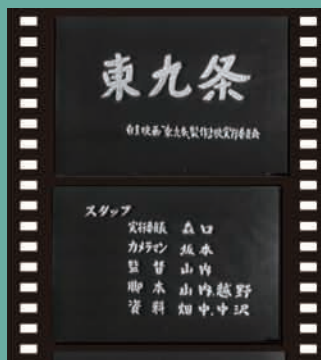
当館は、1899（明治 32）年に、柳原町（崇仁地域、帯のかつての地名）の町長であった明石民蔵ら有志によって設立された柳原銀行の本社屋を保存、移築したもので、建物自体が貴重な洋風木造建築物として、京都市登録有形文化財となっています。

また、棟札、当館にまつわる様々な写真、靴作りの道具、昨年度の企画展に際して寄贈された絵画など、地域の歴史や文化に関する品々が当館には多数所蔵されています。これらの様々な所蔵物は、当館の「宝物」として、後世に引き継いでいかなければなりません。

当館のある崇仁地域へは、今後、京都市立芸術大学（芸大）の移転が予定されていることから、芸術、文化、歴史を大切にするまちとするとともに、少子高齢化したまちを再び活性化させることを目指して、「京都市立芸術大学を核とする崇仁エリアマネジメント」を始動するなど、新しい京都の顔となれるよう、様々な取組が行われています。まちの様子が大きく変化していく中、当館の所有する、差別を受けてきた歴史や貧困の厳しさを伝える資料は、決して忘れられてはいけなものです。

当館、さらにはこの地域の歴史を感じていただくとともに、これらを後世に伝えていくことを目的として本特別展を開催し、これら当館の宝物といえる所蔵物の数々を展示します。

また、当館には、今回展示する所蔵物の他にも、未整理ながらも貴重な所蔵物が多数あります。これらの所蔵物の整理、公開、活用、そして次世代への継承についても、この特別展を機に皆様とともに考えていければと思います。



【ワークショップ・申込方法】

ワークショップでは、「わたしの宝物」をテーマに、当館の宝物や皆様の持つ宝物をどのように活用していくかについてなどをグループごとに話し合い、理解を深めていただけるような内容を企画しています。

お申込みは**往復はがき**に下記の事項を御記入のうえ、10月17日（水）必着でお送りください。

[往信の表面] 〒600-8206 京都市下京区下之町 6-3 柳原銀行記念資料館 宛

[往信の裏面] ①氏名
②電話番号
③参加人数（御本人様・同伴者合わせての人数を御記入ください。）

[返信の表面] お知らせを送る際の住所、氏名を御記入ください。

※申込み多数の場合は抽選で参加者を決定しますので、返信はがきで参加の可否をお知らせします。



この印刷物が不要になれば
「資源物」として古紙回収へ！

同じです あなたの大切な
平成 30 年 9 月発行
京都市文化市民局くらし安全推進部人権文化推進課
京都市印刷局 第 304569 号